

「想い」を言葉にして綴る・・・



いざ、書こうとするとなかなか筆が進まない。
何を書けばいいかまとまらない。



・・・本当に難しいですね。

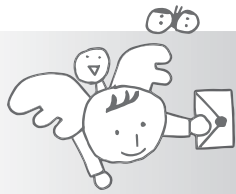
でもきっと、多くを書く必要はないのだと思います。

気負わず、まずは一番大切な気持ちをひと言。



～以下は、書き始めのための問いかけです。

想いを贈りたい方を想い浮かべてみてください。～



- ☆ その方が想い浮かんだのはなぜ？
あなたの人生においてどんな存在でしたか？
- ☆ その方と一番楽しかった思い出は？
大笑いしましたか？
- ☆ その方が落ち込んでいる時に
ひとこと言葉をかけるとしたら何ですか？
- ☆ その方にしてもらったことで一番うれしかったことは？
そして、あなたが一番心を砕いたことは？
- ☆ 一番伝えたい言葉は何ですか？
その方のとびきりの笑顔を思い浮かべて・・・



送付様式は、封書と葉書の2種類



浩より

最後の手紙は「お母さん」じゃなくて、名前で宛てます。喧嘩もしたし、泣いたこともあったけど、蓉子さんと結婚してよかったよ。

僕は君より先に逝く。

絶対にそのつもりだから、この手紙を遺そうと思いました。

最後の時は伝えられるかもしれないし、伝えられないかもしれない。惚けて面倒をかけているかもしれない。苦しくて君に八つ当たりしているかもしれない。だから、念のため。

蓉子さんと添い遂げられて、いい人生でした。ありがとう。

君は残りの時間を大いに楽しんでから、ゆっくりおいで。

健司へ

涙も笑いも沢山。お陰様でいい人生でした。ありがとう。

子どもの頃の健司はよく病気で、でも大きくちゃんと大人になりました。身体のこと、仕事のこと、家族のこと、言い出したらきりがありませんね。翔太も遥も大きくなったしね。

あなたはあなたの人生を大切に、順子さんともいたわり合ってくださいね。いつも見守っています。

母より

封書記入例



長い間、大変お世話になりました。

猪突猛進、思い込んだらまっしぐらの私は、思い返せばお恥ずかしいほど、多くの方々にご心配やご迷惑をおかけして参りました。それでも、愛情を持ってあなたが見守り続けてくださったおかげで、未熟ながらも充実した幸せな人生となりました。

いろんな方々と出逢えた奇跡、そして、今日までご縁を繋いでくださった優しさに改めて……

ありがとうございました。

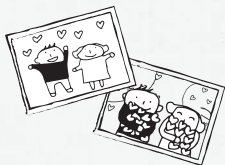
山本優香



あなたの書で



写真や家紋をいれて



絵を添えて

葉書記入例

